

平成30年1月5日

各位

株式会社アークコア
代表取締役社長 正渡 康弘
(コード番号:3384 名証セントレックス)
問合せ先:取締役管理本部長 土屋 勉
電話番号:(03)5837-3611

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成29年4月13日に公表した平成30年2月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

1. 平成30年2月期連結業績予想数値の修正(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	3,925	142	128	89	72.39
今回修正予想(B)	3,098	△29	△39	18	14.69
増減額(B-A)	△827	△171	△167	△71	
増減率(%)	△21.1	—	—	△79.2	
(参考)前期連結実績 (平成29年2月期)	3,018	△272	△282	△286	△231.22

2. 修正の理由

バイク事業においては、平成29年12月21日付けで株式会社福田モーター商会の全株式を譲渡する株式譲渡契約を締結したことに伴い、同社の平成29年12月以降の業績が反映されなくなります。当社の業績予想は、中古バイク買取台数として12,000台を見込んでおりましたが、10,000台程度となる見込みであり、台数の減少に比例して売上高、売上総利益は当初予想よりも17%程度減少するため、営業損益は当初予想では営業利益の計上を見込んでおりましたが、営業損失となる見込みです。

フィットネス事業においては、売上高はほぼ当初予想どおりであります。人件費は16%、広告宣伝費は30%程度当初予想よりも上回っており、営業利益は当初予想よりも25%減となる見込みであります。

また、株式会社福田モーター商会の全株式を譲渡することに伴い、連結業績上、特別利益として60百万円程度を計上する見込みであります。

以上の結果、売上高3,098百万円、営業損失29百万円、経常損失39百万円、親会社株主に帰属する当期純利益18百万円となる見込みであります。

なお、連結純資産に関しては、第3四半期会計期間末においてマイナス95百万円となっておりますが、上記のとおり特別利益60百万円程度の計上等により、平成30年2月期末においてマイナス15百万円となる見

込みであります。

これに加えて、平成 29 年 10 月 11 日に発行した新株予約権のセーフティーネット条項に基づき、当社は、割当先に対して債務超過の解消のために必要な新株予約権の個数を指定し、強制行使を指示する予定であります。行使指示の結果、当初の行使価額 1 株につき 348 円から下方に修正される可能性が高くなりますが、行使価額の下限である 104 円に修正された場合であっても、平成 30 年 2 月期末時点においては連結債務超過を解消できる見込みであります。

以 上